

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確報値）

（令和3年11月11日実施）

1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：%	備考
ガン類	174,433	84.3	過去 6 番目
ハクチョウ類	7,323	3.5	過去 2 番目
カモ類	25,248	12.2	過去 39 番目
計	207,004	100.0	過去 6 番目

※ 11月調査は昭和47年度から実施しており、今年度は50回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和3年11月11日	174,433	7,323	25,248	207,004
令和2年11月5日	230,332	5,998	36,554	272,884
増減	▲ 55,899	1,325	▲ 11,306	▲ 65,880

3 主な確認地

(1) ガン類	地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
(1) ガン類	伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	95,141 羽	95,908
	大崎市蕪栗沼	(大崎市)	79,194 羽	124,051
	長沼	(登米市)	50 羽	1,030
(2) ハクチョウ類	伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	2,309 羽	1,250
	石巻市旧北上川	(石巻市)	470 羽	206
	直沢大溜池	(大和町)	337 羽	139
(3) カモ類	大沼	(仙台市)	2,797 羽	3,125
	石巻市旧北上川	(石巻市)	1,500 羽	4,612
	釜房湖	(川崎町)	1,145 羽	371

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地520か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

99人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

順調に飛来しているものの、10月下旬から11月上旬にかけて暖かい日が多かったため、宮城県より北の地域に留まっている群れが多いことが、総数の減少につながった可能性がある。